

「でんさい一括ファクタリング」の受託について（株式会社東北ヤマックス）

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社東北ヤマックス（宮城県仙台市、代表取締役 茂森 拓）が導入する「でんさい（注）一括ファクタリング」を受託しましたのでお知らせいたします。

当行は、今後もお客さまの幅広いご要望にお応えできるよう、さまざまな金融サービスの提供に努めてまいります。

注. 株式会社全銀電子債権ネットワーク（通称：でんさいネット）が取扱う電子記録債権。

記

1. 本サービスの概要

当社のでんさいによる支払いに、当社の信用力に基づくファクタリング（債権買取）を組み合わせたサービスで、当社が仕入先や協力企業等（以下「仕入先企業」といいます。）との商取引にて発生させるでんさいを、当行提携先である三井住友信託銀行株式会社が代行して受領し、仕入先企業の指定に基づいた方法で資金化を行います。

2. 本サービス導入のメリット

本サービス導入により、当社は支払手形を削減することができ、事務負担の軽減および印紙代の削減を図ることができます。また、仕入先企業も、受取手形の削減による事務負担の軽減に加えて、必要に応じて支払期日前の資金化が可能となります。

なお、本サービスによる支払期日前の資金化は、手形割引等とは異なり、当社の信用力に基づいて行われるため、仕入先企業は自社の与信枠を使用せずに資金調達が可能となります。

3. 当社概要

当社は、道路の側溝や下水道、トンネルから橋まであらゆるコンクリート二次製品の製造・販売を行い、人々が暮らしやすい生活環境の実現に貢献しております。

「人と環境の最適な調和を提唱し、豊かな社会の発展に貢献します。」を経営理念に、近年の自然災害への対応や自然との調和、循環型社会への転換等、多様化する時代のニーズに応える製品を生み出すとともに、工事現場の木製型枠削減や工期短縮により、森林保護や環境負荷低減にも取り組んでおります。

（関連するSDGs）



「SDGs実践計画」を2021年10月に公表しました！

当行では、SDGsに対する取組みを更に強化するため「七十七グループのSDGs宣言」に基づき、新たに「SDGs実践計画」を策定しました。

実践計画の詳細はこちらへ <https://www.77bank.co.jp/sustainability/sdgs2021.html>

以上

